

報告事項 1

令和 5 年度重点事業報告

事業方針 1 : あらゆる場で役割発揮できる看護職の育成支援

重点事業

1) 日本看護協会が示す「生涯学習支援体制」の理解の促進

一般研修で看護主任以上を対象として「看護職の生涯学習と生涯学習支援」研修会を実施し、参加者 52 名で「理解できた」「ほぼ理解できた」82%であった。

看護管理者懇談会において、講義「生涯学習支援体制の構築に向けて」を実施し、その後グループワークをした。参加者 76 名で「理解できた」「ほぼ理解できた」91%ではあったが、看護職一人ひとりが理解できるように「生涯学習支援体制」の周知をさらに促進していく必要がある。

2) 高齢者介護施設等における安全な看護提供体制のための感染管理への支援

昨年に続き感染管理の研修会を開催した。参加者 72 名で、昨年度より 21 名増加した。また、参加施設数も 21 施設増加し、特に「特別養護老人ホーム（広域型）」「介護老人保健施設」からの参加が増加した。

3) 新卒助産師育成支援

集合研修と実践研修とし 8 日間の研修を実施した。対象者は、新卒から 3 年目までの助産師で参加者 15 名であった。研修初日にキャリアデザインを考える講義があり、その後、妊娠期から産褥期、新生児期の助産ケアを学ぶための意識づけとなり、助産師の基本的姿勢や態度を理解して研修に臨むことができた。福島県立医科大学スキルラボベーシック会場での集合研修では、講義だけでなく演習もあり県内の周産期の現状を踏まえた知識の学びや施設による違いなどを受講者間で共有し、受講者自身の技術のスキルアップを目指すことに繋がった。受講者の実践研修での目標や学びたいことを明確にし、それぞれの実践研修場所で実践力向上に繋がる学びがあり、受講者は実践研修の自己目標を達成することができた。

事業方針 2 : 地域包括ケアシステム推進のための看護機能の強化

重点事業

1) 地域の健康課題についての取り組み

6 支部においてその地域の自治体保健師を講師として招き、看護管理者懇談会を開催した。福島県は全国に比べて心疾患・脳血管疾患による死亡率が高く、震災後には増加傾向となり重要課題であることを認識した。参加者は質問や意見交換を通して地域の健康課題について考えを深めた。

2) 各職能委員会の連携による課題への対応

保健師・助産師合同交流集会を開催し、母子地域包括ケアシステムの推進に向けた交流ができ切れ目のない母子支援の連携体制を考えることができた。また、保健師・助産師・看護師合同交流集会では、「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドライン」の活用の現状を共有できた。

事業方針3：看護職の確保・定着のための働き続けられる職場環境づくりの推進

重点事業

1) 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェア推進への取り組み

看護管理者を対象として「看護業務に関する交流集会」を実施し、31施設46名が参加した。タスク・シフト/シェアの実践例を紹介しその後グループワークした。グループワークでは、他施設の取り組み状況が把握でき悩みを解決できたという意見があり、取り組みを共有する機会となった。

2) 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」で示された5要因と10項目の周知と理解

看護管理者を対象として「看護職のヘルシーワークプレイス研修会」を講演とグループワーク形式で開催した。参加者は32名であった。参加者は就業継続が可能な看護職の働き方の提案について理解を深めると共に、自施設の課題を見出すことができたと考える。

3) 看護職の人材（潜在看護師）確保活動の更なる強化

再就業支援研修として、4コース実施し、参加者は26名であった。医療現場から離れ、現場復帰に不安を抱える受講者は、最近の医療や看護の知識や技術を学び、職場復帰に繋げることができるよう学んだ。17名（65.4%）の参加者が再就職に結びついた。

今後も開催していく必要があると考える。

4) 若年層への看護に関する情報発信

看護の魅力を若年層に発信する方針で日本看護協会では2021年から「看護の日・看護週間」のメインテーマを「看護の心をみんなの心に」としている。そこで、今年度は中学生を対象として「ふくしま看護の日イベント」を企画し、各支部にて種々の看護体験を通して看護の魅力発信をした。6支部6ヶ所でスタンプラリー方式を取り入れるなど趣向を凝らし運営した。参加者数58名で少なかったが、参加者である中学生一人ひとりが楽しみながら参加できるように説明し、参加者の満足度は高かった。中学生を対象としたのは初めての試みであり、充実したイベントを実施できた。

事業方針4：福島県看護協会組織・経営基盤の強化

重点事業

1) 看護管理者との連携強化

「看護管理者新春のつどい」において64名の看護管理者が参加して看護の未来について考えた。さらに看護師等の人材確保を促進していくことの重要性を学んだ。

2) 入会促進の強化

各職能委員会での入会促進に向けた取り組みを実施した。また、支部懇談会にて入会手続き方法の詳細について改めて理解しやすいように説明した。看護協会内での各研修時に入会促進の動画を発信し、研修参加者で非会員の方が多くいる場合には、入会案内のリーフレットを配布して入会を促した。さらに役員が、12校の看護学校を訪問して「看護協会は専門職としての職能団体であること」「看護協会での賠償責任保険制度について」また、「入会の意義」や「福利厚生」の動画も利用して「入会促進について」説明した。

事業報告

1 教育及び学会等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

事業内容	実績	備考
<p>1) 継続教育に関する事業</p> <p>(1) 看護専門職として豊かな人間性と高い倫理観を養う研修</p> <p>(2) 対象者を全人的な視点で捉え、生活の質を高めるための看護実践能力を養う研修</p> <p>(3) 対象者の意思決定を支え、個性に配慮した看護を実践する能力を養う研修</p> <p>(4) 看護職としての専門性を高め、多職種と協働する能力を養う研修</p> <p>(5) 看護実践に活用できる研究的・科学的な思考ができる能力を養う研修</p> <p>(6) 多様なニーズを持つ個人、家族、地域住民に対して質の高い組織的看護サービスを志向するマネジメント能力を養う研修（管理者の育成）</p> <p>①生涯学習支援体制の理解とガイドラインの概要に関する看護管理者研修会</p> <p>②看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェア推進への取組のための研修会</p> <p>(7) 認定看護管理者教育課程</p> <p>①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間 定員90名</p> <p>②認定看護管理者教育課程サードレベル 186時間 定員20名</p> <p>③令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了者フォローアップ</p> <p>④令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講者実践報告会</p> <p>(8) 職能別研修</p> <p>①保健師研修</p> <p>②助産師研修</p> <p>③施設・在宅看護師研修</p> <p>(9) 受託研修</p> <p>①福島県委託研修 8件 高齢者介護施設等における感染対策 新人看護職員研修 保健師助産師看護師実習指導者講習会 1回目 2回目 看護補助者活用推進研修 福島県がん看護研修</p> <p>②日本看護協会委託研修 3件</p> <p>(10) 教育委員会の開催 年8回以内</p> <p>(11) 認定看護管理者教育課程の企画・運営・評価</p> <p>①認定看護管理者教育課程運営委員会の開催 年8回以内 各認定看護管理者教育課程の受講決定及び修了審査</p>	<p>1) 別紙資料「研修実施状況」参照</p> <p>(1) 4研修 291名受講</p> <p>(2) 11研修 1,181名受講</p> <p>(3) 11研修 1,650名受講</p> <p>(4) 4研修 408名受講</p> <p>(5) 5研修 298名受講</p> <p>(6) 8研修 526名受講</p> <p>①1研修 51名受講</p> <p>②1研修 81名受講</p> <p>(7)</p> <p>①6月6日 98名受講</p> <p>②9月5日 18名受講</p> <p>③7月28日 81名参加</p> <p>④8月25日 36名参加</p> <p>(8)</p> <p>①11月21日開催 15名受講</p> <p>②6月8日開催 13名受講</p> <p>③8月23日開催 16名受講</p> <p>(9)</p> <p>① 5月26日開催 72名受講 研修実施状況参照</p> <p>6月1日～8月10日 30名修了 10月3日～12月8日 30名修了 5月25日、7月27日開催 138名受講 10月12日開催 133名受講</p> <p>②3研修 455名受講</p> <p>(10) 8回開催</p> <p>(11)</p> <p>①10回開催</p> <p>認定看護管理者教育課程ファーストレベル 受講決定4月28日、修了審査9月1日、 修了式10月4日 98名修了 認定看護管理者教育課程サードレベル 受講決定6月23日、修了審査12月22日、 修了式1月17日 18名修了</p>	<p>1) 活動実績報告参照</p>
<p>2) 看護学会に関する事業</p> <p>(1) 福島県看護学会開催</p> <p>(2) 学会委員会の開催 年8回以内</p> <p>(3) 支部看護研究発表会の推進 看護研究発表会の開催 6支部</p> <p>(4) 看護職の学会に関する周知</p>	<p>2)</p> <p>(1) 11月29日 174名参加</p> <p>(2) 8回開催</p> <p>(3) 支部事業参照</p> <p>(4) 協会内にポスター掲示</p>	
<p>3) 教育環境の整備に関する事業</p> <p>(1) 図書文献等整備、貸出、文献検索の支援</p> <p>(2) 視聴覚教材の整備</p> <p>(3) コンビニ収納サービス</p> <p>(4) 教育研修管理システムの運用</p>	<p>3)</p> <p>(1) 購入：図書38冊 贈呈・寄贈：図書60冊、報告書等113冊 購読雑誌：17誌</p> <p>(2) 贈呈：DVD2枚</p> <p>(3) 利用中</p> <p>(4) 運用中</p>	

事業内容	実績	備考
4) 医療機関における看護力向上支援事業(県委託) 感染管理領域の支援施設の拡大	4) 対象施設：200床未満の病院、介護老人保健施設、 単科の精神科病院 事業周知チラシにて周知を実施 要望書募集：3月13日～4月12日(対象施設) 感染に関する研修会：5月26日開催 72名参加 認定分野：皮膚・排泄ケア、感染管理、透析看護、 摂食・嚥下障害看護、認知症看護、 糖尿病、慢性呼吸器疾患看護 参加施設：14施設 方策検討会：6月1日開催 34名参加 支援期間：6月20日～11月、月1回 フォローアップ研修：12施設実施(7月～10月) 報告会：12月13日開催 60名参加	

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業(公益目的事業)

事業内容	実績	備考
1) 働き続けられる労働環境づくりの推進に関する事業 (1) 働き続けられる職場づくりへの支援 ①社会経済福祉委員会の開催 年8回以内 ②「就業継続可能な看護職の働き方の提案」で示された5要因と10項目の周知と理解 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」で示された5要因と10項目の周知と理解そして実践に向けての交流集会の開催 ③看護職の賃金モデル実務者研修	1) (1) ①8回開催 ②看護職のヘルシーワークプレイス研修会 11月8日開催 32名受講 ③9月14日開催 33名受講	
2) ナースセンター(無料職業紹介所)における看護職の就業支援・定着の促進に関する事業(県委託) (1) 未就業看護職員の実態と就業希望条件等の把握及び看護職員需要施設の把握 ①ナースセンターへの届出努力義務の周知・啓発 ②看護師等の離職時等の届出制度(とどけるん)による名簿の作成 ③求人登録施設の名簿の作成及び管理 ④求人開拓のための施設訪問・マッチング事業 ⑤相双地区における人材確保への支援	2) (1) ①5月・新聞広告2社に「とどけるん」を掲載 6月・ナースセンターリーフレット作成、「とどけるん」を掲載 ・ナースセンターだより発行、「とどけるん」を掲載 11月・ナースセンターグッズに「とどけるん」を掲載 ・PR動画修正、「とどけるん」を掲載 2月・ナースセンターだより発行、「とどけるん」を掲載 ②登録者数 470名/年 届出登録からのeナースセンター登録者数 39名/年 届出登録からのeナースセンター応募者数 41名/年 届出登録からのeナースセンター就職者数 60名/年 ③名簿作成件数 5,367件/年 ④求人開拓施設訪問件数 93件/年 ⑤第65回 MNDC(南相馬市ナーシングディレクターカンファレンス) 開催日：6月6日 13:00～ 出席者：1名 会場：南相馬市立総合病院 第66回 MNDC 開催日：7月4日 13:00～ 出席者：2名 会場：南相馬市立総合病院 第67回 MNDC 開催日：8月8日 13:00～ 出席者：2名 会場：南相馬市立総合病院 第71回 MNDC 開催日：12月5日 13:00～ 出席者：2名 会場：南相馬市立総合病院 第72回 MNDC 開催日：1月9日 13:00～ 出席者：2名	

事業内容	実績	備考
<p>(2) 就業に関する相談指導</p> <p>①ハローワーク巡回相談の実施</p> <p>②ナースセンター・サテライトにおける相談</p> <p>③ナースセンター・サテライト・ハローワーク連携事業の実施</p> <p>④ハローワーク求人情報のオンライン利用提供</p> <p>⑤ナースセンターといわきサテライトによる定期会議の開催</p> <p>(3) 新しい医療、看護に関する情報の提供</p> <p>① 看護職の再就業支援研修の実施</p> <p>② 新興感染症・大規模災害発生等非常時に活躍する応援看護職研修の実施</p>	<p>会場：南相馬市立総合病院 第73回 MNDC 開催日：3月5日 13:00～ 出席者：2名 会場：南相馬市立総合病院</p> <p>(2)</p> <p>①福島、二本松、郡山、須賀川、白河、会津若松、喜多方、相双、いわき、小名浜の10ハローワークにて巡回就職相談会実施 相談件数 270件/年</p> <p>②ナースセンターでの相談件数（全体） 求職者 4,949件/年 求人施設 2,461件/年 e ナースセンター ナースセンター紹介者数 239名/年 e ナースセンター ナースセンター就職者数 212名/年 内) いわきサテライトでの相談件数 求職者 792件/年 求人施設 236件/年 12月～オンライン相談開設 「オンライン相談」チラシ作成、配布 相談件数 3件</p> <p>③連携同意者数 ハローワーク福島 128名/年 ハローワーク郡山 46名/年 ハローワークいわき 21名/年 ハローワーク会津若松 11名/年 ・福島労働局人材確保対策推進協議会 開催日：7月3日 13:30～ 出席者：1名 会場：福島合同庁舎 ・ナースセンターハローワーク連携事業連絡調整会議 開催日：7月3日 15:20～ 出席者：1名 会場：福島合同庁舎</p> <p>④オンライン利用 0件/年</p> <p>⑤11回（Web会議）</p> <p>(3)</p> <p>①内容：講義、演習</p> <p>1 コース 開催日：5月30日～31日 受講者：5名 就業者：4名（就業率：80.0%）</p> <p>2 コース 開催日：6月13日～14日 受講者：7名 会場：ホテル福島グリーンパレス 就業者：6名（就業率：85.7%）</p> <p>3 コース 開催日：10月3日～4日 受講者：5名 就業者：2名（就業率：40.0%）</p> <p>4 コース 開催日：10月16日～17日 受講者：9名 会場：いわき産業創造館 就業者：5名（就業率55.4%） 全コース就業者：17名（就業率：65.4%）</p> <p>②新規研修 内容：オンライン研修と実地研修 郡山会場（実地研修） 開催日：9月6日 受講者：11名 会場：ふくしま医療機器開発支援センター 福島会場（実地研修）</p>	

事業内容	実績	備考
<p>③ふくしま応援看護職の登録・整備、市町村への登録制度の周知</p> <p>(4) 看護職の働き方フォーラムの開催</p> <p>(5) 看護職員リフレッシュ研修の開催</p> <p>(6) 中央ナースセンターとの連携</p> <p>①第6次 NCCS による求人・求職情報の登録管理・支援・運用</p> <p>②e ナースセンター(システム)の運用</p> <p>(7) ナースセンター運営会議の開催 年1回 7～8月</p>	<p>開催日：9月13日 受講者：8名 会場：コラッセふくしま いわき会場(実地研修)</p> <p>開催日：9月27日 受講者：12名 会場：いわき産業創造館 新規研修修了者：31名</p> <p>更新研修 内容：オンライン研修と実地研修</p> <p>1回目 開催日：10月25日 受講者：9名 会場：ふくしま医療機器開発支援センター</p> <p>2回目 開催日：11月15日 受講者：16名 会場：ふくしま医療機器開発支援センター 更新研修修了者：25名</p> <p>③ふくしま応援看護職登録者：96名</p> <p>(4) 看護職の働き方フォーラム 11月20日実施 71名申込 60名参加</p> <p>(5) 看護職員リフレッシュ研修 12月11日実施 43名申込 41名参加</p> <p>(6) ナースセンター事業担当者会議 開催日：6月2日(Web) 出席者：行政2名、ナースセンター3名 ・地域に必要な看護職確保推進事業 第1回情報交換会 開催日：6月15日(Web) 出席者：行政2名、ナースセンター3名 ・地域に必要な看護職確保推進事業 第2回情報交換会 開催日：7月31日(Web) 出席者：行政2名、ナースセンター3名 ・地域に必要な看護職確保推進事業 第3回情報交換会 開催日：9月6日(Web) 出席者：行政2名、ナースセンター3名 ・都道府県ナースセンター就業相談員研修 開催日：9月13日(Web) 出席者：3名 ・地域に必要な看護職確保推進事業 進捗報告会 開催日：10月30日(Web) 出席者：行政2名、ナースセンター5名 ・地域に必要な看護職確保推進事業 第4回情報交換会 開催日：11月30日(Web) 出席者：行政2名、ナースセンター4名 ・地域に必要な看護職確保推進事業 事業報告会 開催日：2月29日(Web) 出席者：行政0名、ナースセンター6名 ・看護資格の活用基盤強化および看護補助者の確保・定着に関する説明会 開催日：3月6日(Web) 出席者：協会6名、ナースセンター5名 ・第7次 NCCS の機能に関する説明会 開催日：3月15日(Web) 出席者：協会6名、ナースセンター5名</p> <p>①4月より実施</p> <p>②4月より実施</p> <p>(7) 福島県ナースセンター事業運営委員会 開催日：9月1日 出席者：委員9名、県3名、協会事務局4名</p>	

事業内容	実績	備考
<p>(8) 登録看護職及び届出登録者の就業動向調査 年1回 4～5月</p> <p>(9) ナースセンター広報活動(周知活動)</p> <p>①ナースセンターだよりの発行 年2回・求人情報の発行 年4回</p> <p>②ホームページ・リーフレット・その他PRグッズによる広報</p> <p>③施設訪問</p> <p>④ハーフラッピングバス・戸袋ステッカーバスの運行</p>	<p>(8) 就業動向調査 調査期間：4月24日～5月21日 調査対象： 1. eナースセンター求職登録者288名 (令和5年3月31日現在の求職登録者) 回答者135名(回答率47.7%) 2. 「とどけるん」登録者278名 (令和4年4月1日から令和5年3月31日までの登録者) 回答者80名(回答率28.8%)</p> <p>(9)</p> <p>①ナースセンターだよりの発行 (6月発行) No.113 4,000部 (2月発行) No.114 3,000部 福島県看護職求人情報 (6月発行) 3,000部 (9月発行) 3,000部 (11月発行) 3,000部 (2月発行) 3,000部</p> <p>②ホームページアクセス件数 5,368件/年 その他の広報 5月・新聞広告2社に掲載 6月・グッズ 3色ボールペン作成、配布 ・ナースセンターリーフレット作成、配布 7月・グッズ ホットアイマスク作成、配布 9月・テレビ広告4局にCM放映 10月・グッズ フェイスマスク作成、配布 11月・グッズ オリジナル付箋作成、配布 ・PR動画修正 12月・グッズ 3色ボールペン作成、配布 1月・グッズ ホットアイマスク作成、配布 3月・グッズ シャープペン作成、配布 ・グッズ 3色ボールペン作成、配布</p> <p>③12月 県内学校、専門学校21校へ「はたらくサポートブック」配布</p> <p>④ハーフラッピングバス 福島市、郡山市内で運行(年間各1台) 戸袋ステッカーバス 福島市、郡山市内で運行(年間各10台)</p>	

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業(公益目的事業)

事業内容	実績	備考
<p>1) 看護業務に関する事業</p> <p>(1) 保健師職能に係る検討</p> <p>①保健師職能委員会の開催 年8回以内 ②保健師・助産師合同職能委員会 年2回 ③保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年2回 ④保健師交流集会 年1回</p> <p>⑤保健師・助産師合同交流集会(母子地域包括ケアシステムの推進) 年1回 ⑥保健師・助産師・看護師合同交流集会「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドラインの周知及び活用推進」 年1回</p> <p>⑦地区別職能委員長会 年1回 ⑧全国職能委員長会 年2回</p> <p>(2) 助産師職能に係る検討</p> <p>①助産師職能委員会の開催 年8回以内 ②保健師・助産師合同職能委員会 年2回 ③保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年2回 ④助産師交流集会 年1回</p> <p>⑤保健師・助産師合同交流集会(母子地域包括ケアシステムの推進) 年1回 ⑥保健師・助産師・看護師合同交流集会「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドラインの周知</p>	<p>1)</p> <p>(1)</p> <p>①6回開催 ②9月11日、11月8日 ③5月18日、8月31日 ④8月19日 13名参加 行動変容につながるナッジ理論について ⑤12月23日 42名参加 切れ目のない母子支援の連携体制を考える ⑥10月14日 41名参加 医療的ケア児の支援における「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドライン」の活用の現状を共有する ⑦10月6日 ⑧7月28日、3月1日</p> <p>(2)</p> <p>①8回開催 ②9月11日、11月8日 ③5月18日、8月31日 ④12月2日 19名参加 「福島県院内助産開設ガイドブック」を活用し、院内助産開設を促進する ⑤3-1)-(1)-⑤に同じ ⑥3-1)-(1)-④に同じ</p>	

事業内容	実績	備考
及び活用推進 年1回 ⑦地区別職能委員長会 年1回 ⑧全国職能委員長会 年2回 ⑨福島県周産期医療協議会 年1回 ⑩福島県医療的ケア児地域支援体制に係る合同会議 年1回 (3) 病院看護師職能に係る検討 ①病院看護師職能委員会の開催 年8回以内 ②保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年2回 ③病院看護師交流会 年1回 ④病院、施設・在宅看護師合同交流集会 年1回 ⑤保健師・助産師・看護師合同交流集会「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドラインの周知及び活用推進」 年1回 ⑥地区別職能委員長会 年1回 ⑦全国職能委員長会 年2回 (4) 施設・在宅看護師職能に係る検討 ①施設・在宅看護師職能委員会の開催 年8回以内 ②保健師・助産師・看護師合同職能委員会 年2回 ③施設・在宅看護師交流会 年1回 ④病院、施設・在宅看護師合同交流集会 年1回 ⑤保健師・助産師・看護師合同交流集会「医療的ケア児の在宅移行に関するガイドラインの周知及び活用推進」 年1回 ⑥地区別職能委員長会 年1回 ⑦全国職能委員長会 年2回 (5) チーム医療の中での看護業務推進 ①業務委員会の開催 年8回以内 ②准看護師交流会 年1回 ③看護業務に関する交流会 年1回 (6) 交流会（委員会主催以外） ①新人看護職員の交流会（県委託） ②専任教員と臨地実習指導者の交流会（福島県看護学校協議会と共催）	⑦10月6日 ⑧7月28日、3月1日 ⑨8月8日、10月19日、3月18日 ⑩11月10日 (3) ①6回開催 ②5月18日、8月31日 ③9月30日 73名参加 スタッフの退院支援教育に向けた主任看護師の役割は何かを考える ④7月22日 72名参加 ACPを実践するためのコミュニケーションスキル ⑤3-1) - (3) - ⑥に同じ ⑥10月6日 ⑦7月28日、3月1日 (4) ①7回開催 ②5月18日、8月31日 ③11月4日 51名参加 施設・在宅で起こりうる暴力やハラスメントの現状を理解し自分の身を守るための対策を検討できる ④3-1) - (3) - ④に同じ ⑤3-1) - (1) - ④に同じ ⑥10月6日 ⑦7月28日、3月1日 (5) ①8回開催 ②10月21日 17名参加 生き生きと働き続けられる環境づくりのための実践的なコミュニケーションを学ぶ ③9月16日 46名参加 「看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン及び活用ガイド」・「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関するガイドライン及び活用ガイド」について周知し、活用を促進する (6) ①8月10日 132名参加 ②8月3日 50名参加 看護学校協議会6名協力	
2) 医療・看護における安全対策の推進に関する事業 (1) 医療安全管理者の人材育成(再) (2) 医療安全管理者連携支援 医療安全管理者交流会 年1回 (3) 医療安全推進週間事業の実施 (4) 医療安全推進委員会の開催 年8回以内	2) (1) 1-1) - (6) 参照 (2) 9月28日 66名参加 対話推進者の役割を理解し協働を推進することで、自施設での医療安全に活かす (3) 11月24日 参加者122名 自施設での対応マニュアルの見直しにつながる「転倒・転落事故による傷害ゼロに向けた取り組み」について学ぶことができる (4) 8回開催	
3) 医療事故調査制度等支援団体に関する事業 (1) 各支援団体連絡協議会への出席 (2) 日本看護協会との連携	3) (1) 開催なし (2) 11月15日 医療事故調査制度に関する情報交換会 (Web 参加)	

4 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	実績	備考															
<p>1) 在宅ケアと訪問看護の推進に関する事業</p> <p>(1) 協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援ステーションの運営</p> <p>①訪問看護・居宅介護支援ステーション運営委員会の開催 年1回</p> <p>②所長会議の開催 月1回</p> <p>③訪問看護・居宅介護支援ステーションの環境整備</p> <p>④利用者の拡大</p> <p>⑤利用者満足度調査</p> <p>⑥職員研修の実施</p> <p>(2) 訪問看護人材育成</p> <p>①訪問看護人材育成研修</p> <p>②訪問看護に関する情報提供・相談支援</p> <p>(3) 地域包括ケアシステムへの取組み</p> <p>①医療的ケア児支援のためのガイドラインの活用推進のための合同職能委員会(再)</p> <p>②母子のための地域包括ケアシステム推進のための合同職能委員会(再)</p> <p>③地域医療・在宅ケア関係者とのネットワークづくりの推進</p> <p>④訪問看護の地域への普及・啓発活動の取組強化</p> <p>⑤支部の自治体保健師と看護管理者(病院・施設・訪問看護等)との健康課題の懇談会の開催</p> <p>(4) 介護保険制度関係情報の提供 介護保険制度関連情報の収集・整理・提供(診療報酬・介護報酬)</p> <p>(5) 関係団体との連携支援</p> <p>①福島県訪問看護連絡協議会との連携(再)</p> <p>②福島県・市町村・国保連・福祉関係事務局等との連携</p> <p>(6) 日本看護協会・日本訪問看護財団等との連携</p> <p>①都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議</p> <p>②総会・大会等への出席</p>	<p>1)</p> <p>(1)</p> <p>①12月12日</p> <p>②9回開催</p> <p>③居宅介護支援ステーション休止</p> <p>④訪問看護実施状況(年間)</p> <table border="1" data-bbox="758 459 1189 616"> <thead> <tr> <th></th> <th>福島</th> <th>三春</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療保険</td> <td>1,192</td> <td>695</td> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>2,507</td> <td>2,140</td> </tr> <tr> <td>自費</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>計(回)</td> <td>3,724</td> <td>2,858</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤調査期間：8月1日～8月31日 回収数/対象者数：(福島)44/61件 72.1% (三春)46/51件 90.2%</p> <p>⑥実施日：5月20日 参加者：福島7名、三春4名 内容：業務継続計画(BCP)の活用と実施訓練</p> <p>(2)</p> <p>①別紙資料「研修実施状況」参照</p> <p>②</p> <p>(3)</p> <p>①3-1)-(1)-③に同じ</p> <p>②3-1)-(1)-②に同じ</p> <p>③随時対応</p> <p>④3-1)-(4)-③に同じ</p> <p>⑤8月19日県北支部 8月24日郡山支部 8月30日会津支部 9月8日県南支部 10月28日いわき支部</p> <p>(4) 県の所轄より得た情報を関係者へ提供</p> <p>(5)</p> <p>①6-1)-(7)(再)</p> <p>②後援・公職関係(再)</p> <p>(6)</p> <p>①開催日：11月17日(Web) 出席者：1名</p> <p>②訪問看護サミット2023 開催日：11月11日(Web) 出席者：2名</p>		福島	三春	医療保険	1,192	695	介護保険	2,507	2,140	自費	25	23	計(回)	3,724	2,858	
	福島	三春															
医療保険	1,192	695															
介護保険	2,507	2,140															
自費	25	23															
計(回)	3,724	2,858															
<p>2) 新卒助産師育成支援(県委託)</p> <p>(1) ふくしま助産師実践力向上研修等の開催</p> <p>(2) 助産師出向支援事業</p>	<p>2)</p> <p>(1) 連絡会 2回開催 研修日：8月9日 15名受講 福島県看護会館みらい 8月18日、21日、9月22日 14名受講 福島県立医科大学スキルラボベーシック 10月2日～11月9日 14名受講 4分野 9施設で実践研修 報告会：12月4日 14名受講 19名参加 福島県看護会館みらい</p> <p>(2)</p> <p>①コーディネーター1名配置</p> <p>②事業実施のためのコーディネート (岡崎パースクリニック、福島県立医科大学附属病院)</p> <p>③出向開始 1月1日～出向中 出向先：出向先：岡崎パースクリニック 出向元：福島県立医科大学附属病院</p>	<p>(1)</p>															

事業内容	実績	備考																								
3) 地域における保健・医療・福祉関係各種会議への参加 (1) 各地域における保健・医療・福祉関係の各種会議への出席	3) 各支部で参加																									
4) 「看護の心」普及推進に関する事業 (1) 看護の日・看護週間事業 ①中学生を対象としたイベントの開催 (2) 高校生の一日看護体験（県委託） (3) 高校生を対象とした報告会兼イベントの開催（県委託） 「看護を知ろう！2023」	4) (1) 2023ふくしま看護の日イベント ①6月17日、6月18日 県内6ヵ所で開催 参加者58名 福島市 中学生6名 保護者 4名 郡山市 中学生4名 保護者他7名 須賀川市 中学生8名 保護者他9名 会津若松市 中学生1名 保護者 1名 南相馬市 中学生4名 保護者 4名 いわき市 中学生5名 保護者 5名 計 中学生28名 保護者他30名 (2) ①高校生の一日看護体験事業説明会（Web） 開催日：4月12日 参加施設：54病院 参加者：79名 ②高校生の一日看護体験の実施 開催期間：7月21日～8月18日（15日間） 実施回数：70回 実施施設：55病院 参加高校数：71校 参加者：476名 ③参加生徒の進路調査 調査期間：11月17日～12月20日 対象高校：高校生の一日看護体験参加生徒476人が所属する71校 回収高校：71高等学校（回収率100%） 調査結果： <table border="1"> <thead> <tr> <th>進路希望先</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護系の大学・短大・専門学校</td> <td>421</td> <td>88.4%</td> </tr> <tr> <td>医学・薬学系の大学</td> <td>5</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>その他の医療系大学・短大・専門学校</td> <td>23</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>准看護師養成所</td> <td>5</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>21</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>1</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>476</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> (3) 「看護を知ろう！2023」の実施（ハイブリッド） 開催日：8月26日 参加者：46名 自分らしく看護職の道を歩むために	進路希望先	人数	割合	看護系の大学・短大・専門学校	421	88.4%	医学・薬学系の大学	5	1.1%	その他の医療系大学・短大・専門学校	23	4.8%	准看護師養成所	5	1.1%	上記以外	21	4.4%	無回答	1	0.2%	合計	476	100.0%	
進路希望先	人数	割合																								
看護系の大学・短大・専門学校	421	88.4%																								
医学・薬学系の大学	5	1.1%																								
その他の医療系大学・短大・専門学校	23	4.8%																								
准看護師養成所	5	1.1%																								
上記以外	21	4.4%																								
無回答	1	0.2%																								
合計	476	100.0%																								
5) 地域保健活動への支援強化に関する事業 (1) 普及啓発 ①保健医療に係る普及週月間に関連した情報提供 (2) 看護実践活動支援（まちの保健室） ①まちの保健室開催 ②担当者連携会議の開催 ③担当者研修会の実施 (3) 地域住民、学校等への看護サービス普及推進 ①看護に関する出前講座・出前授業の周知及び実施（県委託） (4) 自治体保健師人材確保のための魅力・情報発信事業（日本看護協会より委託）	5) (1) 協会内にポスター等の掲示 (2) ①支部開催 19回 利用者998名 県北支部：1回 利用者101名 郡山支部：6回 利用者271名 県南支部：4回 利用者234名 会津支部：4回 利用者258名 相双支部：3回 利用者94名 いわき支部：1回 利用者40名 ②9月6日開催 11名参加 ③10月17日開催 15名参加 (3) ①19校で実施 参加者1,251名（他に教員92名） 小学校5校 参加者181名（他に教員17名） 中学校8校 参加者597名（他に教員50名） 高校6校 参加者473名（他に教員25名） (4) 自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント 1月20日開催 参加自治体11か所 看護学生・保健師資格保有者 14名参加																									

事業内容	実績	備考
(5) 県・団体行事への看護職の協力 ①各種イベント対応	(5) ①第17回わたりげんきまつり 9月2日開催 プース来場者32名 しゃくなげ訪問看護ステーション参加	
6) 災害看護に関する事業 (1) 災害看護支援体制整備 ①災害看護委員会の開催 年8回以内 ②災害支援ナース交流集会 ③災害支援マニュアルの周知 ④災害支援ナースハンドブック活用の周知 (2) 地域防災活動への協力 ①県・市町村との災害医療協定とその活動（災害支援ナースの派遣等） (3) 防災活動・原子力防災活動への参加 ①県防災会議への出席 ②総合防災訓練・原子力防災訓練への参加 (4) 災害支援ナースの育成・周知 (5) 災害支援ナース登録推進及び修了証発行 (6) 県民保護に関する協力への体制づくり ①指定地方公共機関の役割の推進 ア 関係機関会議へ出席 イ 災害支援マニュアルに基づく活動 (7) 福島県内で災害が発生した場合、県内の災害支援ナースの派遣 (8) 日本看護協会との連携 ①福島県で災害が発生した場合、災害支援ナースの派遣依頼 ②他県で災害が発生した場合、要請等に基づく災害支援ナースの派遣 ③日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練の実施 ④災害支援ナース養成研修（日本看護協会より委託）	6) (1) ①8回開催 ②10月25日 43名参加 ③災害支援ナース交流集会に持参するよう声掛け ④災害支援ナース交流集会に持参するよう声掛け (2) ①災害支援ナースの新たなしくみに伴い協定について県と検討 (3) ① ②11月18日福島県原子力防災訓練 災害看護委員1名参加 (4) 災害支援ナース養成研修説明会（Web）開催 40施設参加 災害支援ナース養成研修開催（2回） (5) 災害支援ナースの新たなしくみに伴い、希望者が研修受講し登録 160名 (6) ① ア イ (7) なし (8) ①なし ②令和6年1月の能登半島地震へ災害支援ナース18名派遣 ③1月に実施予定だったが、能登半島地震のため中止 ④オンデマンド研修 演習（災害）11月30日、12月18日 演習（感染症）11月24日 別紙資料研修実施状況参照	
7) 災害復興支援に関する事業 (1) 大規模災害時の義援金活動等の実施	7) (1) 石川県看護協会へ令和6年1月能登半島地震への義援金支援	

5 施設の貸与に関する事業（公益・収益目的事業）

事業内容	実績	備考
1) 施設の貸与に関する事業 会館・駐車場管理	1) 会館貸出8件（公益6件、収益2件）	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業）

事業内容	実績	備考
1) 広報に関する事業 (1) 情報提供の充実 ①機関紙「協会だより」の発行 年5回 ②広報出版委員会の開催 年8回以内 ③ホームページの掲載内容充実 (2) 社会に対する広報活動の充実 ①マスコミ等への積極的な働きかけ	1) (1) ①133号5月30日発行 12頁 12,100部 広告1件 134号8月10日発行 12頁 12,200部 広告1件 135号10月25日発行 10頁 12,400部 広告2件 136号1月25日発行 12頁 12,250部 137号3月22日発行 12頁 12,100部 広告1件 ②5回開催 ③ユーザアクセス数 年間36,242件 (2) 新聞掲載記事：「赤十字運動月間」「新型コロナ5類移行」「世界禁煙デー」「がんばる若者にエール！キャンペーン」「がん征圧月間特集」「県民健康の日」「第19回メディカルクリエーションふくしま2023」「年賀あいさつ」「新春記念日特集」「卒業生に贈る言葉特集」「震災13年特集」	

事業内容	実績	備考
2) 施設管理に関する事業 (1) 施設の維持運営 ①施設の設備整備 (2) 機器類の運用管理 ①機器類の維持管理 (3) 施設内清掃管理 ①清掃管理委託 (4) 会館運営管理体制 ①会館運営・維持管理 ②会館維持等負担金事務等 ③寄付協力依頼活動	2) (1) ・空気環境測定(奇数月) ・害虫防除(偶数月) ・消防用設備等点検 5月、11月 ・昇降機定期検査 4月 ・昇降機点検 6月、9月、12月、3月 ・電気設備点検 8月 ・ロスナイ及び空調フィルター清掃 5月、11月 ・定期床清掃 3月 ・植栽手入れ 9月 ・機械除草 6月、8月、10月 ・職員による除草・外構掃除 5月～11月 ・看板リニューアル 9月 ・屋上緑化撤去 12月 ・外壁修繕 3月 ・非常灯不良取替 3月 (2) 駐車場料金精算機保守(隔月) ①インボイス制度及び新500円硬貨対応 (3) 館内清掃(毎日) (4) ①実施中 ②会館維持等負担金事務等の執行 負担金納入者 1,265名 一括納入者(50,000) 296名 分割納入者(12,500) 870名 分割納入者(15,000) 2名 分割納入者(20,000) 31名 分割納入者(25,000) 47名 分割納入者(37,500) 16名 分割納入者(40,000) 2名 分割納入者(60,000) 1名 ③なし	
3) 渉外に関する事業 (1) 県民への保健・医療・福祉に関する情報提供 ①各種ポスター・パンフレットの作成・掲示・配布 ②健康週間行事に関する知識の普及 (2) 関係団体との連携促進 ①関係機関、団体との連携協力 ア 関係機関、団体事業への協力 イ 会議等への出席 ウ 看護職員の派遣、推薦 ②関係機関、団体事業等への共催・後援・協賛の協力 ア 共催 イ 名義後援 ウ 協賛	3) (1) ①ポスター掲示 30件 ② (2) ①公職への出席 ② ア 共催 3件 イ 名義後援 39件 ウ 協賛 0件	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業(相互扶助など事業)

事業内容	実績	備考
1) 会員の福利厚生…福島県看護協会 (1) 会長表彰 (2) 叙勲・褒章、各種表彰候補者の推薦 (3) 弔慰見舞	1) (1) 看護功労者表彰 開催日:10月29日 場 所:福島県看護会館みらい 受賞者:協会長表彰者総数 97名 看護団体活動功労者表彰 8名 優良看護(永年)職員表彰 69名 優良看護補助者表彰 18名 永年勤続職員表彰 2名 (2) 日本看護協会会長表彰 遠藤利子 渡部文江 (3) 物故会員 6名 斎藤亜由美 6月20日 県南支部 押切 芳子 7月25日 県北支部 金澤 光江 9月4日 県南支部 芹沢 莉穂 1月21日 相双支部 有賀 敦子 2月14日 会津支部	

事業内容	実績	備考
(4) 災害見舞 (5) リフレッシュ事業（ディズニールゾート利用） (6) 会館駐車場休日等使用優待事業 (7) 福利厚生事業の充実に向けた検討と実施	前田 望 3月1日 郡山支部 (4) 0件 (5) 利用券327件発行 278枚利用 (6) 476枚配布（施設会員・個人会員） (7) 書籍等購入会員特典事業 21名加入	
2) 会員の福利厚生…日本看護協会 (1) 看護職賠償責任保険制度の理解と加入促進 (2) 年金理解・資産形成支援サービスの周知 (3) 「長期収入サポート制度」の周知（保険料が割安な団体保険） (4) 「親子のちから」の周知（保険料が割安な団体保険）	2) (1) ホームページ掲載、館内資料掲載 随時申込用紙配付 (2) ホームページ掲載、館内資料掲載 (3) 〃 (4) 〃	

6 その他本会の目的を達成するために必要な事業（法人管理）

事業内容	実績	備考
1) 円滑な組織運営に関する事業 (1) 諸会議の開催に関すること ①総会 年1回 ②理事会 年6回 ③常務理事会 年12回以内 ④推薦委員会 ⑤選挙管理委員会 ⑥研究倫理委員会（必要時） ⑦活動実績報告書の作成 (2) 支部との連絡調整 ①支部長会 年2回以上 ②支部運営に関する諸連絡会議(再) ③看護管理者支部懇談会 (3) 看護管理者等との連携 ①看護に関する懇談会 年2回（新春・他1回） ②協会事業に関する情報の発信 (4) 会員登録に関する管理・運用 ①会員データの活用・管理 ②会員管理システム（ナースシップ）の活用 ③会員証交付（日本看護協会と共通） (5) 協会・事務局運営体制の整備 ①諸規程等の整備	1) (1) ①開催日：6月21日 出席正会員数：10,155名 内訳（出席126名、代理人選任9,989名、議決権行使40名） 正会員総数11,845名の過半数で総会成立 提出した第一号議案から第三号議案まで賛成過半数を以て議決された。 第一号議案：令和4年度決算報告及び監査報告 第二号議案：令和5年度改選役員及び推薦委員の選出について 第三号議案：2024年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について 報告事項1：令和4年度事業報告 報告事項2：令和5年度重点事業及び事業計画 報告事項3：令和5年度収支予算 ②7回開催 ③10回開催 ④4回開催 ⑤2回開催 ⑥2回開催 ⑦900部作成 (2) ①2回開催 ②再 ③県北8月19日、郡山8月24日、会津8月30日 相双8月31日、県南9月8日、いわき10月28日 (3) ① 看護管理者懇談会 開催日：12月27日 参加者：76名 開催方法：参集 講義はweb ・生涯学習支援体制の構築に向けて 看護管理者新春のつどい 開催日：1月12日 参加者：64名 講演：看護の未来を考える 日本看護連盟会長 高原静子 「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の改定を踏まえて 日本看護協会常任理事 森内みね子 ②研修・委員会開催時情報発信 (4) ①実施 ②実施 ③実施 (5) ①制定：個人情報保護規程、共催・後援等規程 一部改正：職員就業規則、嘱託職員雇用規程、	

事業内容	実績	備考
<p>②各委員会等普通傷害保険加入</p> <p>(6) 職員の資質向上と福利厚生</p> <p>①看護学会・研修会等の参加</p> <p>②職員の研修会参加</p> <p>③表彰</p> <p>(7) 他職能団体との連携</p> <p>①福島県保健師長会との懇談会 年1回</p> <p>②福島県助産師会との懇談会 年1回</p> <p>③日本精神科看護協会福島県支部との懇談会 年1回</p> <p>④福島県看護学校協議会との懇談会 年1回</p> <p>⑤福島県訪問看護連絡協議会との懇談会 年2回</p> <p>⑥福島県看護連盟との合同役員会 年2回</p> <p>⑦福島県医療関係四団体との懇談会 年1回</p> <p>⑧福島県栄養士会との懇談会 年1回</p> <p>⑨福島県学校保健会養護教諭部会との懇談会 年1回(再)</p> <p>(8) 日本看護協会諸会議への出席</p> <p>①通常総会・全国職能別交流集会 年1回</p> <p>②理事会 年6回</p> <p>③法人会会員 年5回</p> <p>④地区別法人会会員 年1回(再)</p> <p>⑤全国職能委員長会 年2回(再)</p> <p>⑥地区別職能委員長会 年1回(再)</p> <p>⑦都道府県看護協会支部役員等研修 年1回</p> <p>⑧健康危機管理担当国会議 年1回(再)</p> <p>⑨医療安全担当役員会議 年1回(再)</p> <p>⑩教育担当国会議 年1回(再)</p> <p>⑪都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 年1回(再)</p> <p>⑫ナースセンター事業担当国会議 年1回(再)</p> <p>⑬広報担当役員会議 年1回</p> <p>⑭図書室担当国会議 年1回</p> <p>⑮看護労働担当国会議 年1回</p> <p>⑯都道府県看護協会政策責任者会議 年1回</p> <p>⑰都道府県看護協会事務担当国会議 年1回</p> <p>⑱会員情報管理情報交換会 年1回</p> <p>⑲総合周産期母子医療センター看護管理者合同会議 年1回</p> <p>⑳全国准看護師理事会議 年1回</p> <p>㉑全国看護基礎教育担当役員会議 年1回</p> <p>㉒認定看護管理者教育機関担当国会議 年1回</p> <p>㉓都道府県看護協会母子のための地域包括システム推進会議 年2回</p> <p>㉔看護サミット 年1回</p> <p>(9) 北海道・東北地区協会との連携</p> <p>北海道・東北地区会長会 年1回</p>	<p>臨時職員雇用規程、個人情報保護方針、定款細則、認定看護管理者教育課程細則、看護会館みらい使用規程、ハラスメント防止等規則</p> <p>②令和5年4月1日～令和6年3月31日まで加入</p> <p>(6)</p> <p>①2月14日 看護サミット出席4名</p> <p>②7月4日 公益法人勉強会2名</p> <p>③永年勤続職員表彰2名</p> <p>(7)</p> <p>①開催日：7月15日 出席者：協会5名、保健師長会3名</p> <p>②開催日：7月7日 出席者：協会5名、助産師会5名</p> <p>③開催日：7月10日 出席者：協会3名、精神科看護協会3名</p> <p>④開催日：7月24日 出席者：協会4名、看護学校協議会3名</p> <p>⑤開催日：7月14日 出席者：協会5名、訪問看護連絡協議会3名</p> <p>⑥開催日：9月28日 出席者：協会7名、看護連盟9名 開催日：3月7日 出席者：協会7名、看護連盟8名</p> <p>⑦開催日：11月8日</p> <p>⑧開催日：7月31日 出席者：協会3名、栄養士会3名</p> <p>⑨開催日：8月4日 出席者：協会4名、養護教諭部会4名</p> <p>(8)</p> <p>①通常総会：6月7日 幕張メッセ 全国職能別交流会：6月8日 幕張メッセ</p> <p>②6回</p> <p>③5回</p> <p>④10月5・6日 ホテルエミシア札幌</p> <p>⑤3月1日</p> <p>⑥10月6日 ホテルエミシア札幌</p> <p>⑦なし</p> <p>⑧12月14日</p> <p>⑨なし</p> <p>⑩なし</p> <p>⑪11月17日 (Web) 再</p> <p>⑫6月2日 (再)</p> <p>⑬11月6日</p> <p>⑭なし</p> <p>⑮5月24日 (Web)</p> <p>⑯9月21日</p> <p>⑰なし</p> <p>⑱7月5日 (Web)</p> <p>⑲なし</p> <p>⑳なし</p> <p>㉑なし</p> <p>㉒8月2日 (Web)</p> <p>㉓なし</p> <p>㉔2月14日 東京国際フォーラム4名出席 (再)</p> <p>(9)</p> <p>北海道東北地区看護協会長及び事務局長連絡協議会 8月28日 山形県看護協会</p>	

事業内容	実績	備考																														
<p>2) 組織強化に関する事業 (1) 会員数の増大・拡大</p> <p>①未加入看護職員への入会促進(施設訪問)・再入会啓発活動</p> <p>②新入会員対象物(定款・定款細則)の送付 ③非会員の新人看護職員研修 受講料・新人看護職員交流会 参加費の無償化</p> <p>(2) 支部体制の強化 ①支部長会の開催(再)</p> <p>(3) 日本看護協会通常総会に関すること ①通常総会・全国職能別交流会への出席(再) ②代議員・予備代議員の選出(日本看護協会委託)</p> <p>③代議員研修会開催(日本看護協会委託)</p> <p>(4) 会員サービスの充実 ①会員等への情報提供 ア 会員向けの情報提供 ・協会だよりの配布 ・印刷物の配布 ・ホームページ掲載内容の充実(再) イ 看護系教育機関への働きかけ ・入学式・戴帽式・卒業式への出席とお祝いメッセージの送付</p> <p>②会員の新人看護職員研修(受講料)及び新人看護職員の交流会(参加費)の無償化 ③施設・設備等の改善及び修繕に関する検討</p> <p>(5) 事務局運営に関する運営会議の開催 年24回 (6) IT活用による業務の効率化 ①事務局情報・通信システムの管理・運用 ア 事務局内情報・通信システムの維持管理 イ セキュリティ対策</p> <p>(7) 個人情報の保護とその取扱いの体制整備 ①個人情報保護とその取扱いに関する体制整備 ア 個人情報保護の管理 イ マイナンバーの管理</p>	<p>2) (1) 職種別入会者数(3月末現在)</p> <table border="1" data-bbox="762 302 1053 465"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>入会者</th> <th>入会率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師</td> <td>348名</td> <td>31.3%</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>411名</td> <td>68.0%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>10,862名</td> <td>59.6%</td> </tr> <tr> <td>准看護師</td> <td>680名</td> <td>12.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,301名</td> <td>48.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>①役員にて看護学校訪問(12校) 看護職賠償保険責任制度、職能団体の意義等講話 入会促進活動計画の検討 5月 研修時非会員へ入会案内の配布、入会案内動画再生 支部懇談会にて会員手続き説明 県北8月19日、郡山8月24日、会津8月30日、相双8月31日、県南9月8日 随時施設訪問 会長病院訪問14件 支部別入会率を数値化して各支部の会員拡大につなげる。理事会にて報告 ホームページに看護協会の役割職能団体の意義等PP掲載 未加入施設へ入会案内送付</p> <p>②随時送付 ③実施</p> <p>(2) ①8月17日、10月19日(再)</p> <p>(3) ①6-1)-(8)-①に同じ ②2024年度代議員及び予備代議員を通常総会にて選出 ③5月19日開催 17名出席</p> <p>(4) ① ア 協会だより: 6(公益)-1)-(1)-①に同じ ホームページ: 6(公益)-1)-(1)-③に同じ イ 入学式: 開催規模縮小の案内状8校あり 出席なし 17校へお祝いメッセージ送付 戴帽式: 相馬看護専門学校へ出席 案内状のあった5校へお祝いメッセージ送付 卒業式: 案内状10校あり 7校出席、他に7校と要望のあった3校へお祝いメッセージ送付</p> <p>②実施 ③</p> <p>(5) 毎月2回開催 (6) ① ア 継続して実施 イ ウイルス対策ソフト更新済み</p> <p>(7) ① ア 個人情報の管理 イ マイナンバーの収集及び管理</p>	職種	入会者	入会率	保健師	348名	31.3%	助産師	411名	68.0%	看護師	10,862名	59.6%	准看護師	680名	12.0%	計	12,301名	48.0%	<p>前年度末入会者数</p> <table border="1" data-bbox="1233 302 1433 488"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>入会者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師</td> <td>366名</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>418名</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>10,981名</td> </tr> <tr> <td>准看護師</td> <td>747名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,512名</td> </tr> </tbody> </table> <p>入会率49%</p>	職種	入会者	保健師	366名	助産師	418名	看護師	10,981名	准看護師	747名	計	12,512名
職種	入会者	入会率																														
保健師	348名	31.3%																														
助産師	411名	68.0%																														
看護師	10,862名	59.6%																														
准看護師	680名	12.0%																														
計	12,301名	48.0%																														
職種	入会者																															
保健師	366名																															
助産師	418名																															
看護師	10,981名																															
准看護師	747名																															
計	12,512名																															
<p>3) 施設管理に関する事業 (1) 施設の維持管理 ①施設の設備整備 外壁修繕工事</p>	<p>3) (1) ・空気環境測定(奇数月) ・害虫防除(偶数月)</p>																															

事業内容	実績	備考
(2) 機器類の運用管理 ①機器類の維持管理 (3) 施設内清掃管理 ①施設清掃管理委託 (4) 会館運営管理体制 ①会館運営・維持管理に関する会議 ②会館維持管理等負担金に関する事務	・消防用設備等点検 5月、11月 ・昇降機定期検査 4月 ・昇降機点検 6月、9月、12月、3月 ・電気設備点検 8月 ・ロスナイ及び空調フィルター清掃 5月、11月 ・定期床清掃 3月 ・植栽手入れ 9月 ・機械除草 6月、8月、10月 ・職員による除草・外構掃除 5月～11月 ・看板リニューアル 9月 ・屋上緑化撤去 12月 ・外壁修繕 3月 ・非常灯不良取替 3月 (2) 駐車場料金精算機保守(隔月) ①インボイス制度及び新500円硬貨対応 (3) 館内清掃(毎日) (4) ①6(公益) - 2 - (4) ①と同じ ②6(公益) - 2 - (4) ②と同じ	
4) 看護協会防災訓練の実施 年2回	4) 総合防災訓練 11月13日実施 消防訓練 3月27日実施	
5) 県民に向けた看護協会の啓発 (1) メディアの活用、各種イベントの参加	5) (1) 6(公益) - 1 - (2) ②と同じ	

後援・公職関係

事業内容	実績	備考
関係機関、団体事業等への後援・共催	①2024年福島県立医科大学「県民健康調査」国際シンポジウム 令和6年3月2日 JA 共済ビルカンファレンスホール ②E-CAREER 第10回福島県がんのリハビリテーション研修会 令和5年7月3日～9月16日 e-learning 及び Zoom ウェビナー ③RUN 伴ふくしま 2023 令和5年9月16日 福島市役所～いいの交流館～川俣町役場 ④イエローグリーン (YG) キャンペーン 通年 ⑤いきいき健康づくりフォーラム in 二本松 令和5年12月10日 安達文化ホール・安達公民館 ⑥看護力向上セミナー in 仙台 2023 令和5年12月16日 仙台国際センター ⑦がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 in 白河 令和5年9月2日 白河厚生総合病院 ⑧キビタン健康ネット公開セミナー 令和5年12月3日 ビッグパレットふくしま ⑨シンポジウム「20年後の医療を知らずして今は語れない～今こそ考える、医師を取り巻く医療危機～」 令和5年11月3日 郡山ビューホテルアネックス ⑩ストップ! NO 卒中プロジェクト 支部講演会 in 福島 令和5年11月7日 Web (Webex ウェビナー) ⑪世界禁煙デー市民公開講座 令和5年6月3日 ポレポレシネマズいわき小名浜 ⑫第2回ウイルス性肝炎領域における福島県医療安全講習会 令和6年2月5日 Web 配信 (Zoom ウェビナー) ⑬第6回日本がん・リンパ浮腫理学療法学会学術大会 令和5年10月14日～15日 福島県立医科大学保健科学部 ⑭第6回福島・宮城呼吸療法セミナー 令和6年3月24日 大原総合病院 ⑮第16回福島県性差医療セミナー 令和5年12月3日 福島県立医科大学 ⑯第17回わたりげんきまつり 令和5年9月2日 渡利学習センター ⑰第22回健康づくりフェスティバル 令和5年10月8日 福島県医師会館	公立大学法人福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 福島県がんのリハビリテーション 研修会実行委員会 RUN 伴ふくしま 2023 実行委員会 一般社団法人福島県医師会 公立大学法人福島県立医科大学 株式会社ケアコム 福島県厚生農業協同組合連合会 白河厚生総合病院 一般社団法人福島県医療福祉情報 ネットワーク協議会 一般社団法人福島県医師会 公益社団法人日本脳卒中協会、 ファイザー株式会社 一般社団法人福島県医師会 福島県、福島県立医科大学病院、 アツヴィ合同会社 一般社団法人日本がん・リンパ 浮腫理学療法学会 福島宮城呼吸療法合同委員会 公立大学法人福島県立医科大学 第17回わたりげんきまつり実 行委員会 一般社団法人福島県医師会

事業内容	実績	備考
公職関係 (1) 県関係	⑮第22回心うつくしまふくしまフォーラム 令和5年10月19日 Web (Zoom) 開催 ⑲第33回東北ストーマリハビリテーション講習会 令和5年9月9日 東北大学医学部良陵会館 ⑳第36回福島県輸血懇話会 令和5年9月30日 二本松市民交流センター ㉑第38回いのちの電話全国相談員研修会「ふくしま大会」 令和5年10月26日～28日 ホテルハマツ他 ㉒第77回福島県社会福祉大会 令和5年11月17日 パルセイいざか ㉓日本医療マネジメント学会第11回福島支部学術集会 令和5年10月28日 グランシア須賀川 ㉔日本尊厳死協会東北支部「福島大会」&「東北リビングウイル研究会」 令和5年11月5日 コラッセ福島 ㉕乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山」2023 令和5年10月1日 公益財団法人星総合病院 ㉖福島県医療福祉関連学校・養成所進学相談会 令和5年11月25日 福島県看護会館みらい ㉗ふくしま子育て応援隊 令和5年4月1日～令和6年3月31日 県内各所 ㉘めがせ「健康長寿」日本一！福島県民健康シンポジウム2023 令和5年12月23日 摺上亭大島 ㉙メディカルクリエーションふくしま2023 令和5年11月1日～2日 ビッグパレットふくしま ㉚理学療法の日イベント2023 令和5年4月1日～6月10日 ㉛リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023 福島 令和5年9月24日 福島県立総合あづま運動公園中央広場 ㉜令和5年度「愛の血液助け合い運動」 令和5年7月1日～31日 ㉝令和5年度介護・看護の合同職場説明会 in たむら 令和5年5月26日 船引公民館 ㉞令和5年度「介護就職デイ」いわき福祉関係就職面接会 令和5年11月8日 いわき地方合同庁舎 ㉟令和5年度介護対応研修会 令和6年1月21日 福島県歯科医師会館またはZoom ウェビナー ㊱令和5年度在宅医療エキスパート薬剤師人材育成セミナー 令和6年2月10日、17日、18日 ふくしま医療機器開発支援センター ㊲令和5年度世界糖尿病デー記念講演会「市民公開講座」 令和5年11月11日 かしま交流センター ㊳令和5年度(第2回)タバコ問題を考える学術集会 in Fukushima 令和6年2月18日 郡山ビューホテル ㊴令和5年度「福祉のしごと相談会」(介護就職デイ) 令和5年11月28日 ビッグパレットふくしま ㊵令和5年度福島県合同輸血療法委員会講習会 令和6年1月27日 Web (Zoom) 開催 健康長寿ふくしま会議委員 (会長) 福島県アレルギー疾患医療連絡協議会委員 (会長) 福島県医療審議会委員 (会長) 福島県エイズ・性感染症対策推進協議会委員 (会長) 福島県看護職員需給計画策定検討会委員 (会長、専務理事) 福島県虐待から子どもを守る連絡会議 (会長) 福島県高齢者福祉施策推進会議委員 (会長) 福島県地域医療対策協議会委員 (会長) 福島県防災会議委員 (会長) 福島県民等保護協議会委員 (会長) 双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会 (会長)	一般社団法人福島県精神保健福祉協会 東北ストーマリハビリテーション講習会 第36回福島県輸血懇話会 社会福祉法人福島いのちの電話 福島県、福島県社会福祉協議会他 日本医療マネジメント学会第11回福島支部学術集会 公益財団法人日本尊厳死協会東北支部 「ピンクリボン in 郡山」実行委員会 福島県(一般社団法人福島県医療福祉関連教育施設協議会) 福島中央テレビ、福島民友新聞社 福島民友新聞社 メディカルクリエーションふくしま実行委員会 一般社団法人福島県理学療法士会 リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023 福島実行委員会 福島県、市町村、日本赤十字社福島県支部 郡山公共職業安定所 いわき公共職業安定所 福島県歯科医師会 福島県 一般社団法人福島県医師会・福島県糖尿病対策推進会議 一般社団法人福島県医師会 福島労働局、ハローワーク郡山 福島県合同輸血療法委員会、福島県保健福祉部薬務課、福島県赤十字血液センター

事業内容	実績	備考
	福島県がん対策推進審議会委員（会員） 福島県循環器病対策推進協議会委員（会員） 福島県血液製剤使用に係わる懇談会委員（会員） 福島県合同輸血療法委員会幹事（会員） 福島県肝炎対策協議会委員（会員） 健康長寿ふくしま会議「地域・職域連携推進部会」委員（専務理事） 福島県感染症対策連携協議会（専務理事） 福島県原子力災害医療対策協議会委員（専務理事） 福島県災害医療対策協議会委員（専務理事） 健康長寿ふくしま会議「健康ふくしま21 評価検討会」委員（常務理事） 福島県介護予防市町村支援委員会委員（常務理事） 福島県感染症対策連携協議会 計画策定部会（常務理事） 福島県在宅医療推進協議会委員（常務理事） 福島県歯科保健対策協議会委員（常務理事） 福島県認知症施策推進協議会委員（常務理事） 福島県薬事審議会委員（常務理事） 福島県周産期医療協議会委員（理事） 福島県石油コンビナート等防災本部員（相双支部長、いわき支部長） 准看護師試験委員（会員） 福島県権利擁護推進会議委員（会員） 福島県後期高齢者医療審査会委員（会員） 福島県歯科医療提供体制等構築推進等委員会委員（会員） 福島県不妊症・不育症支援ネットワーク協議会委員（会員）	
(2)市町村等	郡山市建築審査会委員（会長） 郡山市都市計画審議会委員（会長） 郡山市子ども・子育て会議委員（専務理事） 三春町高齢者保健福祉計画等進行管理委員会委員（常務理事） いわき市医療センター病院経営評価委員会委員（いわき支部長） 郡山市医療介護病院等評価委員会委員（会員） 郡山市制施行100周年記念事業プロモーション委員会委員（会員） 福島市介護保険運営協議会委員（会員） 福島市社会福祉審議会委員（会員）	
(3)団体等	一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構評議員（会長） エコチル調査福島ユニットセンター地域運営協議会委員（会長） 公益財団法人福島県保健衛生協会評議員（会長） 公立大学法人福島県立医科大学看護師の特定行為研修管理委員会委員（会長） 郡山市あさかの学園大学運営委員（会長） 社会福祉法人福島県社会福祉事業団理事（会長） 東北がん評議会評議員（会長） 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会理事（会長） 福島県公衆衛生協会役員（会長） 社会福祉法人恩賜財団済生会支部福島県済生会理事（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉協議会評議員（専務理事） 社会福祉法人福島県社会福祉協議会福島県福祉人材センター運営委員会委員（専務理事） 福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会委員（専務理事） 県内感染管理認定看護師教育課程教員会委員（常務理事） 県内感染管理認定看護師教育課程「受講試験審査会」委員（常務理事） 公益財団法人福島県保健衛生協会がん基金審議会委員（会員） 福島県がん診療連携協議会委員（会員） 福島県がんのリハビリテーション研修会実行委員会委員（会員） リ・プロダクティブヘルスアンドライツプロジェクトチーム委員（会員）	
(4)その他の会議	新型コロナウイルス感染症に係る福島県医療調整本部会議 地域包括ケアシステム推進協議会 チャレンジふくしま県民運動推進協議会総会 福島県看護業務推進連絡会	

令和5年度支部事業報告

県北支部

運 営 会 議	<p>1 役員会</p> <p>4月14日 福島看護専門学校 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・令和5年度事業計画について ・看護の日事業について <p>6月9日 福島看護専門学校 8名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日事業について ・看護管理懇談会について ・研修会について <p>8月18日 福島看護専門学校 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日事業報告 ・看護管理懇談会について ・研修会、看護研究発表会について <p>10月13日 福島看護専門学校 8名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会報告 ・研修会、看護研究発表会について <p>12月8日 福島看護専門学校 8名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について ・いきいき健康フォーラム参加について <p>2月2日 福島看護専門学校 7名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいき健康フォーラム参加報告 ・看護研究発表会について ・令和6年度事業計画案について <p>3月8日 福島看護専門学校 7名+新役員2名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会報告 ・令和6年度役員について ・新旧役員引継ぎ ・次年度活動計画及び予算案確認 ・渉外活動報告 	<p>2月2日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会について ・令和6年度事業計画案について <p>3月8日 福島看護専門学校 6名+新役員2名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会報告 ・令和6年度役員について ・新旧役員引継ぎ ・次年度活動計画及び予算案確認 ・渉外活動報告
	<p>2 委員会</p> <p>1) 教育委員会</p> <p>4月14日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・令和5年度事業計画について ・看護の日事業について <p>6月9日 福島看護専門学校 6名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日事業について ・看護管理懇談会について ・研修会について <p>8月18日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護管理懇談会について ・研修会、看護研究発表会について <p>10月13日 福島看護専門学校 6名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・懇談会報告 ・研修会、看護研究発表会について <p>12月8日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について 	<p>2) 地域看護活動委員会</p> <p>4月14日 福島看護専門学校 6名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・令和5年度事業計画について ・看護の日事業について <p>6月9日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日事業について ・看護管理懇談会について ・研修会について <p>8月18日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日事業報告 ・看護管理懇談会について ・研修会、看護研究発表会について <p>10月13日 福島看護専門学校 5名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について <p>12月8日 福島看護専門学校 4名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会報告 ・看護研究発表について ・いきいき健康フォーラム参加について <p>2月2日 福島看護専門学校 3名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいき健康フォーラム参加報告 ・看護研究発表会について ・令和6年度事業計画案について <p>3月8日 福島看護専門学校 5名+新役員3名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護研究発表会報告 ・令和6年度役員について ・新旧役員引継ぎ ・次年度活動計画及び予算案確認 ・渉外活動報告

事業報告	<p>1 研修事業</p> <p>1) 支部共通研修会 10月14日 Zoom形式 テーマ:「なぜ?」から始める意思決定～ACPから治療・ケアのゴールの話し合いへ～ 講師:一般財団法人MY wells 地域ケア工房 神谷浩平 参加者:56件 アンケート数:35件</p> <p>2 研究発表会</p> <p>2月3日 ハイブリッド形式 発表演題:8題 アクセス:65件 参加者:102名 講評:福島県立医科大学看護学部准教授丸山育子</p> <p>3 懇談会</p> <p>1) 看護管理者懇談会 8月19日 大原記念ホール テーマ:地域の健康課題についての取り組み 講師:福島市保健所菅野恭子、星百枝 福島県看護協会会長佐藤博子 参加者:32名</p>	<p>4 地域看護活動</p> <p>1) 看護の日事業 6月17日 福島コラッセ 対象:中学生及びその保護者 参加者:10名</p> <p>2) 看護の出前講座 (1) 6月21日 依頼校:福島県立安達高校 19名参加 派遣:二本松病院より看護師2名 (2) 11月8日 依頼校:福島市立佐原小学校5・6年生 7名参加 派遣:福島赤十字病院より助産師 内容:生命の誕生・尊さについて (3) 1月19日 高校生 meetup! ヒント発見ワークショップ 高校生4名参加 講師:福島赤十字病院より看護師2名</p> <p>3) まちの保健室 12月10日 安達公民館 「いきいき健康づくりフォーラム in 二本松」 利用者:101名 スタッフ:10名</p>	<p>5 その他</p> <p>1) 他団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島市地域包括支援センター運営協議会 ・県北地区地域リハビリテーション連絡協議会 ・男女参画協議会 ・福島市保健所運営協議会 ・福島市地域医療対策協議会 ・福島市在宅医療・介護連携支援会議 ・福島市地域包括ケアシステム推進会議 ・健都ふくしま創造市民会議 ・福島市医療安全推進協議会 ・福島県県北地域保健医療福祉協議会 ・第8次福島県医療計画(素案) 	
	<p>県北支部入会者数 3,206名 入会率 48.2%</p>	支 出 額 (単位:円)		
	会 議 費	413,014		
	事 業 費	501,986		
	事 務 費	53,200		
	渉 外 費	91,000		
	支 出 合 計	1,059,200		

郡山支部

運 営 会 議	1 役員会 第1回 4月21日 看護会館みらい 11名 第2回 5月29日 看護会館みらい 10名 第3回 7月7日 看護会館みらい 11名 第4回 8月24日 看護会館みらい 11名 第5回 9月12日 看護会館みらい 10名 第6回 12月4日 看護会館みらい 11名 第7回 2月22日 看護会館みらい 12名		2 委員会 1) 教育委員会 11月19日 看護会館みらい 4名 2) 地域看護合同委員会 4月21日 看護会館みらい 23名	
	事 業 報 告	1 研修事業 1) 共通研修 9月12日 14:00~15:30 星総合病院メグレスホール テーマ: 事前指示書のあり方について～郡山版エンディングノートの活用に向けて 講師: もみの木クリニック院長 福井謙 参加者: 100名 (会場59、リモート41) ハイブリッド研修	解決を目指してー世代健康都市圏事業の結果からー 講師: 福島県看護協会 会長 佐藤博子、郡山市保健所健康政策課 課長補佐 山口多美子 参加者: 31名	3) まちの保健室 ・9月2日 ザ・モール 利用36名、担当6名 ・10月29日 10~15時 「保健福祉フェスティバル郡山2023」 ビッグパレットふくしま 利用141名、担当7名 ・11月12日 10~14時 橘公民館文化祭 利用25名、担当2名 4) 看護の出前講座 ・6月30日 郡山商業高校3年生 「進路の動機付け」 受講21名、委員2名 ・7月12日 郡山商業高校1年生 「命の大切さ」 受講232名、助産師1名 ・7月21日 郡山東高校3年生 「進路の動機付け」 受講21名、委員1名 5) 看護の日事業 6月17日 10~12時 看護会館みらい 内容: 血圧測定、心臓マッサージ、赤ちゃん抱っこ、白衣・感染防御具着用など 参加者: 11名(中学生4名、小学生1名、高校生1名、保護者5名) 担当者: 7名
郡山支部入会者数 3,351名 入会率 62.0%		支 出 額 (単位:円) 会 議 費 347,638 事 業 費 438,387 事 務 費 59,001 渉 外 費 29,000 支 出 合 計 874,026		

県南支部

運 営 会 議	1 役員会・合同委員会 （役員会、教育・地域看護活動委員会） 1) 4月14日 須賀川市民交流センター 16名（合同委員会） ・令和5年度事業計画 2) 6月17日 須賀川市民交流センター 16名（合同委員会） ・看護の日記念事業評価 3) 7月14日 白河厚生総合病院 16名（合同委員会） ・懇談会打合せ 4) 9月8日 矢吹町複合施設 KOKOTTO 16名（合同委員会） ・懇談会評価 ・研修会打合せ 5) 10月14日 白河厚生総合病院 13名（合同委員会） ・研修会評価 ・看護研究発表会打合せ 6) 12月9日 白河厚生総合病院 16名（合同委員会） ・研究発表会評価など 7) 2月9日 白河厚生総合病院 17名（合同委員会） ・次年度事業計画		2 看護研究特別委員会 1) 8月4日 7名 ・研究査読 3 特別委員会 1) 3月16日 3名 ・令和5年度決算 ・会計監査	
	1 研修事業 1) 研修会 10月14日 白河厚生総合病院 「ACP 意思決定支援」 ハイブリッド 講師：白河厚生総合病院 宮下淳 参加者：会場26名、Web18名 2 研究発表会 12月9日 白河厚生総合病院 発表演題：5題 参加者：57名 3 懇談会 9月8日 矢吹町複合施設 KOKOTTO 福島県看護協会の動き：会長 佐藤博子 行政保健師の活動と医療関係との連携： 県南保健福祉事務所 尾形幸子 参加者：30名	4 地域看護活動 1) まちの保健室 (1) 7月7日 はたけんぼ 利用者：25名 (2) 8月4日 JA 東西しらかわ みりよく満点物語 利用者：30名 (3) 10月9日 しらかわスポーツフェスティバル2023 利用者：69名 (4) 11月3日 JAまつり（白河市） 利用者：117名 2) 看護の出前講座 (1) 12月7日 福島県立白河実業高校1年生 参加者：174名 (2) 12月14日 須賀川市立大東中学校1年生 参加者：22名	3) 看護の日事業 6月17日 須賀川市民交流センターtette 参加者：17名	5 その他 1) 機関紙発行 支部だより2月発行 2) 会員拡大活動 ・研修事業の案内 ・支部だよりの送付 3) 他部門との連携 ・県中地域医療構想調整会議 ・県南地区医療構想調整会議 ・「まちの保健室」担当者会議
県南支部入会者数 1,439名 入会率 45.4%		支 出 額 （単位：円）		
		会議費	336,314	
		事業費	409,718	
		事務費	55,644	
		渉外費	0	
		支出合計	801,676	

会津支部

<p>運 営 会 議</p>	<p>1 合同委員会 4月28日 スマートシティ AiCT 30名 ・新旧役員・常任委員引継ぎ ・年間計画 6月23日 河東農村環境改善センター 23名 ・通常総会報告 ・看護研究発表会について 8月18日 河東農村環境改善センター 16名 ・看護責任者懇談会について 10月20日 河東農村環境改善センター 18名 ・研修会・看護研究発表会・広報誌について</p>		<p>11月17日 河東農村環境改善センター 18名 ・研修会・看護研究発表会について ・広報誌発行について 1月26日 河東農村環境改善センター 20名 ・次年度支部委員について ・次年度計画について 3月22日 河東農村環境改善センター 20名 ・次年度計画について</p>										
<p>事 業 報 告</p>	<p>1 研修事業 1) 一般研修会 9月14日 スマートシティ AiCT テーマ：あらゆる場 での意思決定支援 講師：奥会津在宅医 療センター専門看護 師 柏木久美子 参加者：37名 2 研究発表会 11月27日 アピオスペース 発表演題：4題 参加者：116名 3 懇談会 1) 看護責任者懇談会 8月30日 スマートシティ AiCT テーマ：福島県看護 協会の動き（理事） テーマ：地域包括ケ アシステムへの取り 組み（統括保健師） 看護責任者：15名 支部役員：10名</p>	<p>4 地域看護活動 1) 地域保健活動支援 事業（まちの保健室） (1) 5月21日 道の駅あいづ湯川・ 会津坂下 利用者：43名 (2) 7月2日 道の駅あいづ湯川・ 会津坂下 利用者：52名 (3) 9月10日 道の駅あいづ湯川・ 会津坂下 利用者：58名 (4) 10月29日 会津若松市健康まつり 利用者：105名 2) 看護の日事業 6月17日 アピオスペース 参加者：2名</p>	<p>3) 看護の出前講座 テーマ：いのちを繋 ぐ思春期の皆さんへ (1) 6月23日 豊川小学校6年生 参加者：16名 (2) 7月18日 城南小学校5・6年生 参加者：100名 (3) 7月19日 北会津中学校2年生 参加者：56名 (4) 11月9日 第四中学校1年生 参加者：182名 (5) 12月8日 第五中学校2年生 参加者：110名 (6) 12月13日 湯川中学校3年生 参加者：32名 (7) 12月14日 県立猪苗代高校 参加者：6名 (8) 12月20日 関柴小学校5・6年生 参加者：29名</p>	<p>5 その他 1) 広報誌 3月発行 2) 他団体との連携 ・難病患者地域支援連 絡会議、研修会 ・地域医療構想調整会 議 ・たばこ専門部会 ・会津地域在宅医療推 進協議会 ・会津地域保健医療福 祉協議会 ・会津地域リハビリ連 絡協議会 ・会津若松市防災会議</p>									
<p>会津支部入会者数 2,087名 入会率 49.1%</p>		<p>支 出 額 (単位：円)</p> <table border="1"> <tr> <td>会 議 費</td> <td>566,794</td> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td>697,187</td> </tr> <tr> <td>事 務 費</td> <td>40,080</td> </tr> <tr> <td>渉 外 費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>支 出 合 計</td> <td>1,304,061</td> </tr> </table>		会 議 費	566,794	事 業 費	697,187	事 務 費	40,080	渉 外 費	0	支 出 合 計	1,304,061
会 議 費	566,794												
事 業 費	697,187												
事 務 費	40,080												
渉 外 費	0												
支 出 合 計	1,304,061												

相双支部

運 営 会 議	1 役員・委員合同会議 4月19日 公立相馬総合病院 20名 ・令和5年度相双支部役員・委員紹介 ・支部長からの報告 ・令和4年度事業報告 ・令和5年度事業計画・予算(案) 9月2日 音屋ホール 17名 ・支部長からの報告 ・各委員会報告 2月17日 音屋ホール 18名 ・支部長からの報告 ・各委員会報告 ・令和6年度事業計画、予算案について		2 委員会 1) 教育委員会 6月1日 音屋ホール 5名 ・会場視察 ・令和5年度研修会について 12月13日 音屋ホール 5名 ・令和5年度看護研究発表会査読等 2) 地域看護活動委員会 10月5日 相馬市千客万来館 1名 ・そうま市民まつりの打合せ 10月28日 相馬市千客万来館 3名 ・そうま市民まつりにおける準備 3) 広報活動委員会 7月13日 南相馬市立総合病院 5名 9月15日 南相馬市立総合病院 4名 3月22日 南相馬市立総合病院 5名	
	事 業 報 告	1 研修事業 1) 第1回研修会 9月2日 音屋ホールよりZoomで開催 テーマ: あなたが変わる、認知症高齢者の意思決定支援 講師: 原澤慶太郎 参加者: 47名	・地域包括ケアシステムにおける退院調整ルールの現状: 新井田尚生 意見交換 ・地域の健康課題や今後の取り組みについて ・地域連携について 参加者: 13名(スタッフ7名)	利用者: 13名 スタッフ: 4名 (2) 10月29日 相馬市民まつり 相馬市千客万来館 内容: 健康相談(育児、更年期等) 手洗いチェッカー、乳癌モデル使用による予防指導 利用者: 65名 スタッフ: 5名 協力員: 3名 (3) 11月18日 小高交流センター 内容: 健康相談・指導、血圧測定、手指消毒チェック 利用者: 16名 スタッフ: 5名
相双支部入会者数 538名 入会率 37.7%		支 出 額 (単位: 円)		
		会議費	320,439	
		事業費	327,492	
		事務費	53,690	
		渉外費	10,000	
		支出合計	711,621	

いわき支部

運 営 会 議	<p>1 役員会 (3回) 9月7日 磐城中央病院 7名 ・理事会・支部長会報告 ・各委員からの報告、相談 ・研修会、懇談会について 11月30日 磐城中央病院 6名 ・理事会・支部長会報告 ・各委員会からの報告、相談 2月1日 磐城中央病院 6名 ・理事会報告 ・各委員会からの報告、相談 ・看護管理者懇談会について</p> <p>2 役員・委員合同会議 (2回) 7月4日 磐城中央病院 15名 ・年間計画 ・予算確認 3月25日 磐城中央病院 30名 ・新旧役員引き継ぎ ・次年度計画確認</p> <p>3 委員会 1) 教育委員会 (9回) 6月7日 いわき准看護学校 5名 ・活動計画について 7月26日 いわき准看護学校 5名 ・研修会について</p>		9月16日 東日本国際大学 5名 ・研修会振り返り 10月11日、11月15日 いわき准看護学校 5名 ・看護研究査読 1月10日 いわき准看護学校 4名 ・看護研究集録集について 1月27日 東日本国際大学 5名 ・看護発表会振り返り 2月21日、3月10日 いわき准看護学校 5名 ・次年度計画について <p>2) 地域看護活動委員会 (4回) 4月19日 かしま病院 5名 ・活動計画について 6月14日 かしま病院 5名 ・看護の日・看護週間について 9月13日 かしま病院 6名 ・まちの保健室について 11月8日 かしま病院 5名 ・まちの保健室振り返り</p> <p>3) 広報委員会 (3回) 9月11日 いわき市医療センター 5名 ・広報誌について 10月16日 いわき市医療センター 5名 ・広報誌最終確認 11月20日 いわき市医療センター 5名 ・次年度の計画について</p>	
	<p>1 研修事業 1) 支部共通研修会 9月16日 東日本国際大学 テーマ：あらゆる場での意思決定支援 講師：緩和ケア認定看護師・がん看護専門看護師 参加者：83名</p> <p>2 研究発表会 1月27日 東日本国際大学 発表演題：8題 参加者：117名</p> <p>3 懇談会 1) 看護管理者懇談会 10月28日 磐城中央病院</p>		・看護協会の動き 会長 佐藤博子 ・行政保健師の活動について 統括保健技師 渡邊香織 参加者：20名 スタッフ：6名 <p>4 地域看護活動 1) 地域保健活動支援事業 (まちの保健室) 10月14日 イオンいわき店 健康相談・介護相談 利用者：40名 スタッフ：6名 2) 看護の出前講座 11月10日 湯本第一中学校1・2年生 参加者：137名</p>	<p>3) 看護の日事業 「看護の日・看護週間」 6月18日 ラトブ 参加者：10名 スタッフ：11名</p> <p>5 その他 1) 広報誌 2月発行 2) 組織強化活動 ・他団体、関連学校へ広報誌配布 ・看護管理者懇談会開催 看護協会からの発信 3) 他団体との連携 ・男女共生連絡協議会 1名11回 ・いわき市医療センター病院経営評価委員会 1名2回 ・いわきサンシャインマラソン医療安全委</p>
いわき支部入会者数 1,680名 入会率 35.5%		支 出 額 (単位：円)		
		会 議 費	282,597	
		事 業 費	508,878	
		事 務 費	36,667	
		渉 外 費	14,000	
		支 出 合 計	842,142	

令和5年度研修実施状況

教育目標	No.	研修名	研修日	日数	定員	申込	決定	受講 [非] (延べ)	備考	
看護専門職として高い倫理観を養う	01	事例を通して考える倫理	5月31日(水)	1	100	95	91	87 [12] (87)	全員来館受講	
	02	新人看護師をみんなで育てるためには	12月19日(火)	1	100	101	98	93 [9] (93)		
	03	メンバーシップのためのコミュニケーション	9月15日(金)	1	50	40	38	34 [6] (34)	全員来館受講	
	04	リーダー看護師に求められるファシリテーション	9月1日(金)	1	70	83	79	76 [1] (76)	全員来館受講	
生活の質を全人的な視点で捉え、看護実践能力を養う	05	現場で活かすフィジカルアセスメント(呼吸器・循環器編)	9月6日(水)	1	200	140	134	126 [22] (128)		
	06	看護に活かすフィジカルアセスメント(脳神経系)	10月24日(火)	1	120	117	110	103 [6] (103)		
	07	アセスメントに活かす検査データの読み方	11月7日(火)	1	250	229	220	212 [12] (212)		
	08	慢性心不全患者の支援	12月5日(火)	1	120	114	110	104 [10] (104)		
	09	家族の力を引き出す家族看護	7月25日(火)	1	150	115	112	103 [4] (103)		
	10	臨床推論を看護実践に活かそう	8月2日(水)	1	100	51	49	47 [1] (47)		
	11	急変させないための気づきと対応	9月13日(水)	1	250	220	205	193 [24] (193)		
	12	大人の発達障がい理解と関わり方	10月11日(水)	1	200	174	161	154 [7] (154)		
	13	看護実践と看護リフレクション	12月8日(金)	1	80	29	29	27 [5] (27)	全員来館受講	
	14	在宅での療養生活を支える外来看護	12月9日(土)	1	80	71	68	60 [4] (60)		
	15	看護実践能力を高めるOJT	10月30日(月)	1	80	53	53	52 [2] (52)	全員来館受講	
	個別対象者の意思決定を支援、看護実践能力を養う	16	リスクマネジメントに対応する看護記録	1月11日(木)	1	120	130	121	110 [11] (110)	
		17	現場で実践する感染予防	6月2日(金)	1	200	148	142	137 [15] (137)	
		18	身体抑制しない看護	8月4日(金)	1	250	200	193	189 [114] (189)	
		19	褥瘡予防の最新知識とケアのポイント	10月31日(火)	1	250	285	270	253 [22] (253)	
20		看護職が行う摂食・嚥下ケアとその考え方	12月12日(火)	1	180	156	152	138 [15] (138)		
21		糖尿病患者の看護	9月21日(木)	1	120	108	103	97 [4] (97)		
22		慢性腎臓病患者の理解と看護ケア	10月13日(金)	1	100	105	96	95 [7] (95)		
23		行動変容を導くコミュニケーションスキル	11月10日(金)	1	70	98	94	86 [2] (86)	全員来館受講	
24		がん看護	9月29日(金)	1	150	159	155	151 [11] (151)		
25		アドバンス・ケア・プランニングとエンドオブライフ・ケア	7月29日(土)	1	200	183	170	163 [9] (163)		
26	認知症の人の想いに寄り添うケア	8月8日(火)	1	100	258	253	231 [25] (231)			
看護職としての専門性を高め、多職種と協働する能力を養う	27	地域包括ケア時代の看護職の役割	8月28日(月)	1	150	171	166	154 [7] (154)		
	28	チーム力を高めるリーダーシップ	10月16日(月)	1	80	106	80	71 [0] (71)	全員来館受講	
	29	チーム力で成果をあげる医療安全	12月1日(金)	1	80	83	77	70 [5] (70)	全員来館受講	
	30	変化の時代に対応するレジリエンス	9月22日(金)	1	120	127	121	113 [2] (113)		
看護実践に活用できる科学的な思考ができる能力を養う	31	はじめての看護研究	6月22日(木) 23日(金)	2	80	84	80	79 [11] (153)		
	32	量的研究実践編	7月18日(火)	1	50	33	33	32 [0] (32)		
	33	質的研究実践編	9月26日(火)	1	50	30	29	29 [1] (29)		
	34	看護研究のまとめ方とプレゼンテーション	11月1日(水)	1	50	50	47	47 [2] (47)		
	35	看護研究指導のポイント	10月10日(火)	1	40	39	38	38 [1] (38)		
多様なニーズを持つ個人・家族・地域住民に対して高い看護サービスを提供する能力を養う	36	医療安全管理者フォローアップ研修	5月24日(水)	1	50	57	55	55 [0] (55)	全員来館受講	
	37	コンピテンシーモデルを活用した看護管理	9月9日(土)	1	80	67	62	56 [1] (56)		
	38	看護現場の組織分析と目標設定の基本	9月20日(水)	1	100	78	74	68 [1] (68)		
	39	災害時の看護管理とBCP策定プロセス	10月3日(火)	1	80	60	54	54 [3] (54)		
	40	地域包括ケアシステムにおける訪問看護の役割	11月18日(土)	1	40	20	18	18 [2] (18)		
	41	2040年を見据えた新しい看護の形と働き方	12月15日(金)	1	100	102	98	93 [0] (93)		
	42	心理的安全性を高め、組織のパフォーマンスを向上しよう	8月22日(火)	1	70	101	70	62 [0] (62)	全員来館受講	
	43	人材育成における看護管理者の役割	8月30日(水)	1	80	98	95	87 [3] (87)	全員来館受講	
	44	教育委員のための研修	2月5日(月) ～6日(火)	2	80	47	46	46 [0] (46)	全員来館受講	
	45	看護職の生涯学習と生涯学習支援	7月1日(土)	1	150	53	52	51 [1] (51)		
	46	看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェア	1月13日(土)	1	150	88	85	81 [2] (81)		
	47	看護職の賃金モデル実務者研修	9月14日(木)	1	30	40	37	33 [2] (33)	全員来館受講	
小計				49	5,400	4,996	4,723	4,458 [404] (4,534)		

令和5年度研修実施状況

教育目標	No.	研修名	研修日	日数	定員	申込	決定	受講 [非] (延べ)	備考	
職能	48	保健師研修	11月21日(火)	1	50	16	16	15 [1] (15)	全員来館受講	
	49	助産師研修	6月 8日(木) 6月13日(火)	1	50	15	14	13 [1] (13)	期日変更 全員来館受講	
	50	施設・在宅看護師研修	8月23日(水)	1	80	19	19	16 [1] (16)	全員来館受講	
小計				3	180	50	49	44 [3] (44)		
認定	51	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル	6月 6日(火) ～7月14日(金)	19	90	100	99	98 [1] (1,862)		
	52	認定看護管理者教育課程 サードレベル	9月 5日(火) ～11月 2日(木)	31	20	18	18	18 [0] (558)	他県の受講者1名含む	
小計				50	110	118	117	116 [2] (2,420)		
受託	(日看協)	93	災害支援ナース養成研修(オンデマンド)	9月1日(金) ～10月31日(火)		160	171	171	171 [3] (171)	受講者1名はオンデマンドのみ受講
		—	災害支援ナース養成研修(感染症)	11月24日(金)	1	80	84	84	78 [2] (78)	全員来館受講
		—	災害支援ナース養成研修(災害)	11月30日(木)	1	80	87	87	85 [1] (85)	全員来館受講
		—	災害支援ナース養成研修(災害)	12月18日(月)	1	80	83	83	78 [2] (78)	全員来館受講
		—	災害支援ナース養成研修(感染症)	1月17日(水)	1	80	86	86	83 [1] (83)	全員来館受講
		53	認知症高齢者の看護実践に必要な知識(1回目)	9月 7日(木) ～ 8日(金)	2	100	117	114	109 [8] (218)	DVD研修
		54	認知症高齢者の看護実践に必要な知識(2回目)	11月14日(火) ～15日(水)	2	100	122	118	117 [21] (233)	DVD研修 他県の受講者2名含む
	55	医療安全管理者養成研修	12月14日(木)	1	80	60	—	58 [7] (58)		
	(福島県)	56	新人のためのメンタルヘルス	10月 5日(木)	1	120	121	121	110 [83] (110)	全員来館受講
		57	新人のための医療現場で実践できるコミュニケーション	9月14日(木)	1	120	146	146	135 [112] (135)	全員来館受講
		58	新人のための医療安全	11月 9日(木)	1	120	154	154	140 [102] (140)	全員来館受講
		59	新人のための感染対策	11月22日(水)	1	120	129	129	106 [76] (106)	全員来館受講
		60	新人看護職員研修実地指導者研修	12月20日(木) ～22日(金)	3	100	109	109	106 [27] (315)	全員来館受講
		61	新人看護職員研修教育担当者研修	7月19日(水) ～21日(金)	3	80	75	75	73 [14] (219)	全員来館受講
		62	新人看護職員研修研修責任者研修	11月16日(木) ～17日(金)	2	50	17	17	17 [0] (33)	全員来館受講
		63	在宅医療推進のための訪問看護人材育成研修	6月 5日(月) ～10月31日(火)	12	20	20	20	20 [7] (196)	開講式6/5(月) 全員来館受講
		64	高齢者介護施設等における感染対策	5月26日(金)	1	60	75	75	72 [42] (72)	全員来館受講
		65	高齢者権利擁護等推進事業 看護実務者研修	12月6日(水) ～ 7日(木)	2	100	94	94	84 [48] (168)	全員来館受講
		66	保健師助産師看護師実習指導者講習会(1回目)	6月1日(木) ～ 8月10日(木)	40	30	—	30	30 [1] (1,140)	
		67	保健師助産師看護師実習指導者講習会(2回目)	10月3日(火) ～12月8日(金)	41	30	—	30	30 [5] (1,140)	
		68	看護職員認知症対応力向上研修	10月19日(木)20日(金) 27日(金)	3	50	52	51	47 [0] (141)	全員来館受講
		69	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(1回目)	5月25日(木)	1	60	69	69	67 [5] (67)	全員来館受講
	70	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(2回目)	7月27日(木)	1	60	74	74	71 [12] (71)	全員来館受講	
	71	ふくしま助産師実践力向上研修	8月9日(休)～12月4日(月)	8	20	15	15	15 [1] (113)	全員来館受講	
	72	福島県がん看護研修	10月12日(木)	0.5	120	147	147	133 [21] (133)	全員来館受講	
	小計				125.5	2,020	2,204	2,099	2,039 [601] (5,136)	
	合計				227.5	7,710	7,368	6,988	6,657 [1010] (12,134)	

※受講[]内は、正会員以外の数の再掲

(令和6年3月末現在)